

# 学生の活躍



## 国立高専機構理事長特別表彰を受賞して

電子制御工学科4年 海本 祐真

「よっしゃ!選ばれたあ!」昨年度の Patent コンテストにおいて入選したと知った時、手を叩いて喜びました。入賞と同時に、弁理士会会長賞を受賞し、この度、高専機構理事長特別表彰も受賞させていただきました。担当の福田先生や弁理士の方と何度も打ち合わせをし、思っていたよりも複雑な手続きを経験しました。今は特許出願の最中で、特許取得を期待しています。機会を与えてくださった福田先生ありがとうございます。今年度も挑戦中ですので、これからもよろしくお願ひします。



## 日本機械学会関西学生会貢献賞 2年連続受賞

機械工学科 榎 真一

2012年3月15日に専攻科機械制御工学専攻2年の城内建人君、藤井亮三君、山口駿介君、野々垣雄太君が2011年度日本機械学会関西学生会貢献賞を受賞しました。奈良高専としては2年連続の受賞となります。関西学生会は機械学会に所属する学生が運営しており、4名の学生は運営委員として他大学の大学院生と共に1年間活動し、その功績を認められ今回の受賞となりました。その活動の一つに卒業研究発表会の企画・運営がありました。この発表会は大学や高専での卒業研究の成果を発表するもので、本科機械工学科の堤浩晃君(2012年3月卒業)がBest Presentation Awardを受賞しました。このように、学会活動を運営側からも参加側からも経験できるところが、高専の良い点であると思います。

## 奈良県陸上競技選手権に出場して

陸上競技部 部長 機械工学科4年 西 勇也

僕たち陸上競技部は、5月4日、5日に行われた奈良県陸上競技選手権に出場しました。この大会は標準記録を突破しなければ出場できないハイレベルな試合でしたが、各部員の奮闘の末、多くの好記録を残すことができました。中でも100m、800m、4×100mリレー、4×400mリレーの四種目では入賞し、近畿陸上選手権への出場権を得ることができました。この結果は顧問の先生方をはじめとする多くの方々のご協力によるものだと思います。本当にありがとうございました。近畿選手権での入賞という新たな目標に向け、チーム一丸となって練習に励んでいきますので、今後も応援よろしくお願ひします。



## ロボカップジュニア2012世界大会第3位!

電気工学科4年 村田 真奈美

メキシコで開催されたロボカップジュニアの世界大会で、レスキューチャレンジA・セカンダリ部門3位に入賞しました。ロボカップジュニアは完全な自律型ロボットを自作し、各部門のルールに基づいて競技を行う大会です。レスキューチャレンジAは14歳以下のプライマリ、15～19歳のセカンダリの2部門に分かれており、ライトレースを主体に障害物の回避や登坂、被災者に見立てた空き缶を救助すること得点を競います。レスキューチャレンジA・セカンダリは各国から30チームが参加し、3日間にわたる競技の結果で順位が決定されました。



## 全国高専選抜弓道大会 女子個人の部で準優勝

物質化学工学科3年 遠近あすか

この全国大会は、今まで戦ったことのない高いレベルの高専と戦うことができた、とても貴重な経験となりました。試合当日は、気温も低く風も強い、寒がりの私にとっては辛い天候でしたが、初めての全国大会に、初めて組んだチームで出場し、初めて個人の部で準優勝する事ができました。これは、日々の練習で一緒に切磋琢磨したチームのメンバーや、順位決定戦の時に応援してくれた他の選手がいなければできなかった事です。弓道は個人競技と思われがちですが、実は団体競技でもあります。その事を、私は今回の試合で身をもって感じる事ができました。